

## 8 申請書類

- 申請書類の様式は、「【A】受験上の配慮申請書」、「【B】診断書」、「【C】状況報告書」があります。各様式の入手方法は「配慮申請書等の入手方法について」(→6 ページ)を確認してください。
- 提出する申請書類の注意事項・記入例については、「【A】受験上の配慮申請書」等の記入上の注意」(→38 ページ)で確認してください。
- 申請書類の裏面についても必ず印刷し、記入事項がない場合も全て提出してください。
- 申請書類は、記入後にコピーを取り保管しておいてください。提出された申請書類は一切返却できません。

### 「8 申請書類」該当ページ

#### 【申請書類の注意事項・記入例等】

「【A】受験上の配慮申請書」等の記入上の注意	38 ページ
●【第1面】の記入方法及び記入例	39 ページ
●【第2面】の記入方法及び記入例	40 ページ
●【第3面】の記入方法及び記入例	41 ページ
●【第4面】の記入方法及び記入例	42 ページ
●申請する配慮事項の第二希望について	44 ページ
●【1.5倍の試験時間延長を申請する場合】	45 ページ
●【個室の設定(試験室に受験者1名)を申請する場合】	45 ページ
●【C】状況報告書の記入方法及び記入例	46 ページ
Q&A<申請書類について>	48 ページ

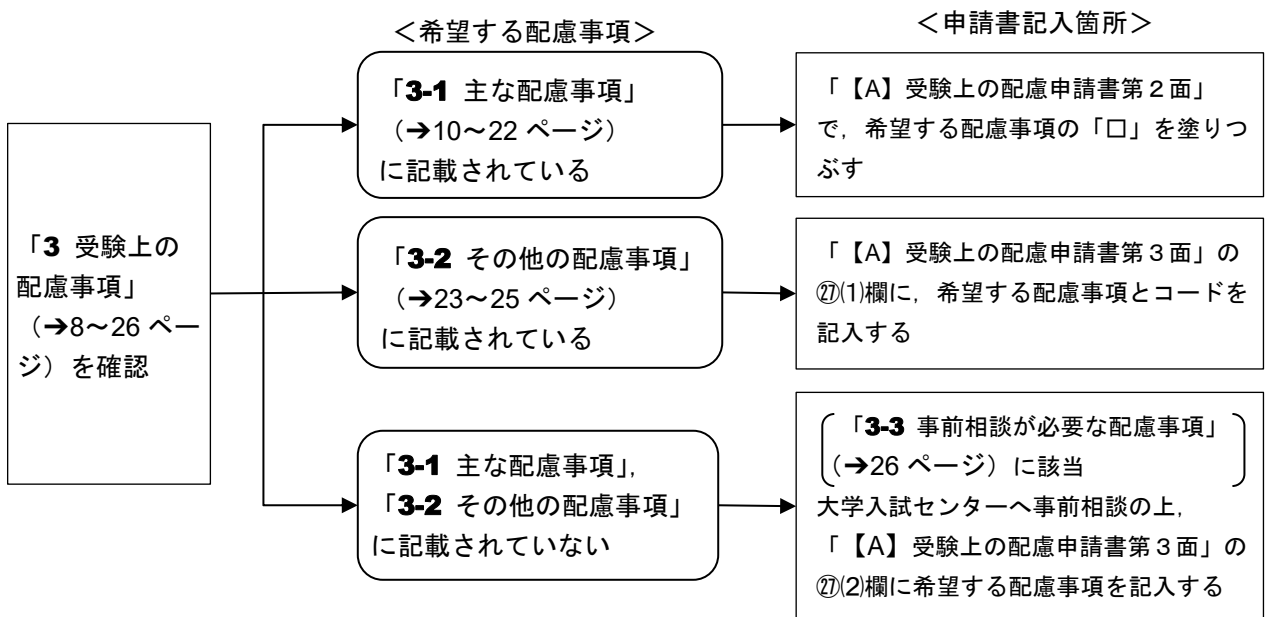
#### 【申請に必要な様式】

【A】受験上の配慮申請書(見本)	49 ページ
【B】診断書	
●【B1】(視覚障害関係)	53 ページ
●【B2】(聴覚障害関係)	55 ページ
●【B3】(肢体不自由関係)	57 ページ
●【B4】(病弱関係・その他)	59 ページ
●【B5】(発達障害関係)	61 ページ
【C】状況報告書	63 ページ

## 「【A】 受験上の配慮申請書」等の記入上の注意

「【A】 受験上の配慮申請書」の記入に当たっては、次の事項をよく読んで記入してください。

- (1) 「⑥氏名」欄のフリガナについては、共通テスト出願サイトに登録したカナ氏名が反映されています。表示されているフリガナに誤りがある場合には、共通テスト出願サイトで登録内容を訂正し、再度ダウンロードしてください。
- (2) 卒業見込者は、志願者、保護者、担当の教員（学級担任等）等で相談の上、記入してください。  
 なお、「【A】 受験上の配慮申請書第1面」の⑩欄は学校において記入する必要がありますが、その他の項目は志願者本人、保護者、又は担当の教員（学級担任等）等のいずれかが記入してください。  
 ※ 「⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先」欄は、校長の署名又は職印の押印、担当の教員（学級担任等）の氏名・電話番号・FAX番号・メールアドレスを記入。
- (3) 卒業見込者以外の者は、志願者と保護者等が相談の上、記入してください。  
 ※ 「⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先」欄は、申請書を記入した者の氏名・電話番号・FAX番号・メールアドレスを記入。（校長名は記入不要。）
- (4) 次のページの各欄の記入方法を参照して、**太枠の中のみ**、**黒のボールペン**で丁寧に記入してください。誤って記入した場合は、誤記部分に二重線を引き、訂正してください。（訂正印は不要。）
- (5) 「①高等学校等コード」欄については、別添の「高等学校等コード表」（→1ページ）を確認し、「③出身学校名」欄に記入した高等学校等に該当するコードを記入してください。
- (6) 希望する配慮事項の記入に当たっては、下図を参照してください。



- (7) 希望する配慮事項として審査の対象となるのは、「【A】 受験上の配慮申請書」に記入のある事項です。「【B】 診断書」、「【C】 状況報告書」等のみに記入している事項については、申請事項として扱われないため審査の対象となりません。
- (8) 第1期での申請において不許可となった事項について、再度、第2期に同様の症状で申請することはできませんので、「【A】 受験上の配慮申請書」、「【C】 状況報告書」の記入に当たっては、漏れや不備がないよう十分に注意してください。
- (9) 各様式の記入欄が足りない場合は、「別紙あり」と記入の上、任意の様式で別紙（A4用紙）を作成して提出することも可能です。

【第1面】の記入方法及び記入例

①高等学校等コード欄

別添の「高等学校等コード表」(→1ページ)から、③出身学校名欄に記載した高等学校等に該当するコードを記入してください。

大学入学者選抜に  
の配慮申請書

※ 太枠の中のみ、黒のボールペンで



①高等学校等コード

1	3	4	4	0	G
1	2	3	4	5	6

⑥氏名欄

フリガナについては、共通テスト出願サイトに登録したカナ氏名が反映されています。誤りがある場合には、共通テスト出願サイトでカナ氏名を訂正の上、再度ダウンロードしてください。

フリガナ

⑥ コマバ ミライ

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

漢字等記入(できるだけ、志願者が自筆で記入してください。)

③出身学校名

西多摩

高等学校

④卒業見込み・卒業の別

卒業見込み1 卒業2

⑤課程

全日制又は定時制0

※ 住所は都道府県から記入してください。

⑨志願者の現住所・電話番号

〒193-0021

東京都駒場市大学町5-19-23

電話番号 03-3465-8600

⑨志願者の現住所・電話番号欄

緊急に連絡する場合には必要となりますので、必ず記入してください。団地、アパート等の場合は、棟番号、戸番号まで記入してください。記入する現住所は、出願時に登録するものと同じ住所を記入してください。なお、出願後に、氏名、現住所、電話番号に変更があった場合は、共通テスト出願サイトで登録情報を訂正する必要があります。詳しい訂正方法は、受験案内の40ページで確認してください。

⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先欄

校長名 西多摩高等学校長 青葉 薫

記載責任者名 西多摩高等学校長印

志願者との関係・氏名 担任 目黒 花子

電話番号 03-3465-8600 FAX 03-3465-8600

メール Komaba@xxxxx.com

※ 「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子」は、黒のボールペンで塗りつぶしてください。(塗りつぶす) ※ 「科目・出題範囲」の選択方法等については、

⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先欄

卒業見込者の場合は、学校において校長の署名又は職印を押してください。記載責任者名の欄には教員(学級担任等)の氏名を記入してください。卒業見込者以外の場合、申請書を記入した者が記載責任者名の欄に署名してください。また、申請内容について記載責任者に連絡をする場合があるので、連絡先も併せて記入してください。

⑪「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子」欄

教科	国語		地理歴史、公民										外国語															
	国語	地理歴史、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済	地理総合/歴史総合/公共	地理総合	歴史総合	公共	I、数学A	II、数学B、数学C	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	英語	外国語	I									
科目・出題範囲	■	□	■	□	□	□	■	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□								
	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	1
	155	156・157					164・165		158	159	166・167					162					163							

※ 「障害等の種類と程度」及び「受験に際して希望する配慮事項」は、第2面以降に記入してください。

⑪「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子(22ポイント)の配付」を希望する者の受験科目等欄

「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子(22ポイント)の配付」を希望する者は、受験する科目等の「□」の中を黒のボールペンで塗りつぶしてください。さらに、『地理総合/歴史総合/公共』、『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を選択する場合には、下段の出題範囲から受験しようとするものを二つ塗りつぶしてください。

(注) 点字解答を希望する者の試験場は、試験地区区分表(受験案内46ページ参照)にある当該試験地区内に1か所設定します。

【第2面】の記入方法及び記入例

【A】

受験上の配慮申請書 第2面(2/4)

※ 該当する「□」の中を、黒のボールペンで塗りつぶしてください。(塗りつぶすのが難しい場合は、レなどチェックで表示してください。)

1. 障害等の種類と程度

⑯ 視覚障害				⑰ 聴覚障害	
点字による教育を受けている者	両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者	視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による又は著しく困難な程度の者	左記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	両耳の平均聴力レベルが60dB以上の	左記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
297	298	299	300	301	302

**⑯～⑳障害等の種類と程度欄**  
該当する事項の「□」を塗りつぶしてください。

⑱ 肢体不自由				⑲ 病弱	㉑ 発達障害	㉒ その他
体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者	上肢の機能障害により筆記をすることができない者又は困難な者	下肢の機能障害により歩行をすることができない者又は困難な者	左記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	学習障害、注意欠如・多動症(注意欠陥多動性障害)、自閉スペクトラム症(自閉症、アスペルガー症候群その他広汎性発達障害等)等のため配慮を必要とする者	その他の病気による体調不良等で配慮を必要とする者
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						309

**㉓～㉖受験に際して希望する配慮事項欄**  
受験に際して希望する配慮事項の「□」を塗りつぶしてください。

障害等の種類や程度にかかわらず必要な配慮事項を申請できず	点字解答(別室)		点字器等の試験場での保管	文字解答(別室)		拡大文字問題冊子の配付		拡大文字問題冊子の配付		拡大文字問題冊子の配付		拡大文字問題冊子の配付		拡大文字問題冊子の配付		拡大文字問題冊子の配付		
	試験時間1.5倍延長	リスニングの実施方式 ※1	連続方式 ODプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 ODプレーヤー、ヘッドホン	試験時間1.3倍延長	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	試験時間延長なし	
⑳ 聴覚に関する配慮事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
㉑ 聴覚に関する配慮事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
㉒ 聴覚に関する配慮事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
㉓ 聴覚に関する配慮事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
㉔ 聴覚に関する配慮事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
㉕ 聴覚に関する配慮事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
㉖ 聴覚に関する配慮事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「点字解答」、「文字解答(1.3倍)」、「チェック解答(1.3倍)」、「代筆解答(時間延長)」又は「マークシート解答 試験時間延長(1.3倍)」を希望する場合は、リスニングの実施方式(連続方式又は音止め方式のどちらか)を選択し、塗りつぶしてください。  
※ リスニングを受験しない場合もどちらかを塗りつぶしてください。

「リスニングの免除」、「マークシート解答 試験時間延長」を希望する場合は、第二希望の申請(→44ページ)を必ず確認してください。

「トイレに近い試験室での受験」を希望する場合は、希望するトイレの形態を一つだけ塗りつぶしてください。

誤って塗りつぶした場合は、二重線を引き、訂正してください。

※1 リスニングの音声をヘッドホン以外で聴取したい場合は、該当する「□」を塗りつぶした上で、申請書第3面の

㉗(2)に希望する聴取方法を記入してください。

※2 規格等について申請書第4面に記入してください。

※3 希望する介助内容等について申請書第4面に記入してください。



## 【第4面】の記入方法及び記入例

### 【記入例1】車椅子の持参使用・特製机の試験場側での準備・介助者の配置を希望する場合

#### 〈車椅子の規格〉

##### 電動車椅子

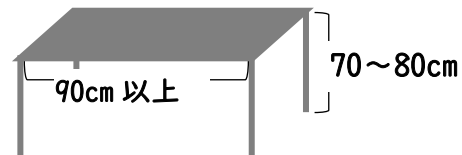
全長 105cm, 幅 61cm, 肘掛けの高さは 65cm

普段使用しているものなどを参考に、使用可能な範囲に幅を持たせて記入してください。

#### 〈試験場側で準備してほしい特製机の規格〉

右記のとおり、上記の車椅子が入る大きさ。

机の奥行きは問いません。



#### 〈希望する介助内容〉

試験時間中にトイレに行く際、車椅子から便座までの移乗のときに支えてほしいです。

(衣類の着脱等の介助については不要です。)

休憩時間中のトイレ介助は、付添者が対応するため介助者の対応は不要です。

介助内容については、どこまでの介助が必要になるか記入してください。

### 【記入例2】試験時間中の補食や薬の服用を希望する場合

#### 〈補食物について〉

血糖値が低下した際、ブドウ糖のタブレットを摂取します。

#### 〈服用する薬について〉

咳の症状が出た際、咳止めの顆粒剤を水と一緒に服用します。

使用するタイミングや形状、摂取する方法などの詳細を記入してください。

### 【記入例3】音の鳴る機器の使用を希望する場合

#### 〈補聴器について〉

補聴器の電池が切れる際にアラーム音が鳴ります。

音の大きさは、授業中に隣の席の人が気付く程度の大きさで、

アラームが鳴った際は電池を交換する必要があります。

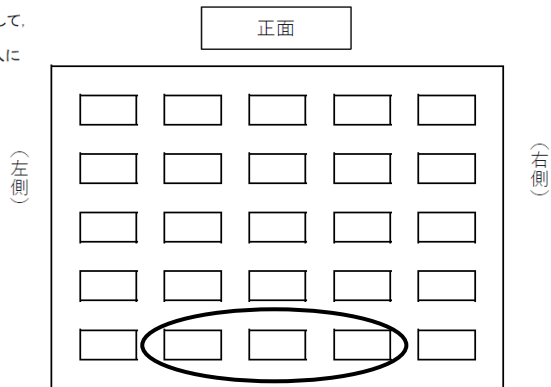
音量については試験当日の周囲への影響がわかるように記入してください。

## 【記入例4】 座席の位置の指定を希望する場合

(座席記入欄)

「座席の位置を指定」を希望する場合、「3-2 その他の配慮事項」(→23ページ)を参考にして、希望する座席位置を記入するとともに、右に図示してください。  
※「座席を試験室の出入口から離れたところに指定」等、図示できない事項については、記入に漏れの無いよう注意してください。

- ・ 座席を最後列に指定
- ・ 座席を試験室の出入口から離れたところに指定



※図は試験室のイメージです。  
実際の試験室が同じ配置とは限りません。

## 【記入例5】 発作の症状がある場合

〈発作の症状について〉

発作の際には、胸の痛み、めまい、吐き気、息切れが起こることがあります。

頻度は週に1回程度です。

発作が起きたときは机の上に置いた薬を飲んで回復するのを待ちます。回復しない場合は、監督者に申し出て医務室に行きます。医務室までは自分で歩いて移動可能です。

- ①発作の症状
- ②頻度
- ③対応方法
- ④休養室又は医務室までの移動方法を記入してください。

意識消失を伴う発作(てんかん等)がある場合には、発作が起きた際に適切な対応を行うため、可能な限り「試験室入口までの付添者の同伴」(→22ページ)を併せて申請し、発作時に対応できる方が同伴してください。

## 【記入例6】 「試験時間中の動作」に関する配慮事項を希望する場合

〈試験時間中のストレッチについて〉

腰の痛みが強くなった際に、立ち上がり腰を回す、伸びをする動きをします。頻度は1時間に1回程度です。

希望する動きや姿勢、頻度等の詳細を記入してください。

〈試験時間中に座位と起立位を繰り返すこと、立位での受験について〉

腰の痛みがひどい場合には、立った状態で解答します。

机は座っていた時に使用している机をそのまま使用します。

解答する際の姿勢や机等の詳細を記入してください。通常の机と異なる机を希望する場合には、「特製机・椅子」の持参使用(→21ページ)又は試験場側での準備(→22ページ)の申請が必要です。

# 申請する配慮事項の第二希望について

申請書類の提出は一度のみとなり、また大学入試センターで審査の上決定した配慮事項については再審査を行わないため、希望する配慮事項が許可されなかった場合に備え、第二希望の配慮事項を申請することができます。

申請する配慮事項に第二希望がある場合は、「【A】受験上の配慮申請書第3面」の⑦(2)欄に記入してください。

特に次の①～③の配慮事項を申請する場合は、第二希望を記入してください。**(第二希望がない場合は、「第二希望なし」と記入してください。)**

## ① 「個室の設定 (試験室に受験者1名)」

例：「別室の最後列で受験」を第二希望とする場合

【A】受験上の配慮申請書第3面⑦(1)

⑦ その他の希望配慮事項等	
(1) 「3-2 その他の配慮事項」(→23~25ページ)に記載された配慮事項を希望する場合、希望する配慮事項と4桁のコードを記入してください。なお、「持参使用するもの」に関する配慮事項を希望する場合には、大きさや形状、用途等の詳細を第4面に記入してください。	
配慮事項	コード
個室の設定	1 0 0 1

【A】受験上の配慮申請書第3面⑦(2)

(2) 申請書第2面や「3-2 その他の配慮事項」(→23~25ページ)に記載されていない配慮事項を希望す や、第二希望(→44ページ)を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。
・個室が不許可の場合、
第二希望は、別室の最後列の席。
第三希望は、一般試験室の最後列の席。

第三希望以降も申請可能です。

## ② 「試験時間延長 (マークシート解答)」

例：「別室の設定」「ヘッドホンの貸与」を第二希望とする場合

【A】受験上の配慮申請書第2面

マークシート解答 (別室)	
試験時間1.3倍延長	
リスニングの実施方式 ※1	
連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 CDプレーヤー、ヘッドホン
<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
344	

【A】受験上の配慮申請書第3面⑦(2)

○「別室の設定」を第二希望にする場合

(2) 申請書第2面や「3-2 その他の配慮事項」(→23~25ページ)に記載されていない配慮事項を希望す や、第二希望(→44ページ)を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。
・試験時間延長が不許可の場合でも、第二希望として別室での 受験を希望。

○「ヘッドホンの貸与」を第二希望にする場合

(2) 申請書第2面や「3-2 その他の配慮事項」(→23~25ページ)に記載されていない配慮事項を希望す や、第二希望(→44ページ)を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。
・試験時間延長が不許可の場合でも、リスニングでヘッド ホンの貸与を希望

## ③ 「リスニングの免除」

例：「CDプレーヤーのスピーカーから直接音声を聞く方式」を第二希望とする場合

【A】受験上の配慮申請書第2面

座席を 前列に 指定	補聴器 又は人 工内耳 の装用	リスニ ングの 免除	リスニングにおける音声聴取の方法		
			イヤホン 又はヘッ ドホンの 持参使用	CDプレーヤーの スピーカーから 直接音声を聞く 方式 (リスニン グのみ別室)	補聴器を 外してイヤ ホンを 使用
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	
320	321	322			

【A】受験上の配慮申請書第3面⑦(2)

(2) 申請書第2面や「3-2 その他の配慮事項」(→23~25ページ)に記載されていない配慮事項を希望す や、第二希望(→44ページ)を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。
・リスニング免除が不許可の場合、補聴器を付けたままCD プレーヤーのスピーカーから直接音声を聞く方式を希望。

第二希望の配慮事項の「□」を塗りつぶす必要はありません。

## 【1.5倍の試験時間延長を申請する場合】

1.5倍の試験時間延長を希望する場合でも、「文字解答」、「チェック解答」、「代筆解答」又は「マークシート解答」試験時間1.3倍延長欄の**いずれか一つの「□」を塗りつぶしてください。**

### 【A】受験上の配慮申請書【第2面】(抜粋)

文字解答 (別室)		チェック解答 (別室)		代筆解答 (別室)		マークシート解答 (別室)	
試験時間 1.3倍延長		試験時間 1.3倍延長		試験時間 1.3倍延長		試験時間 1.3倍延長	
リスニングの実施方式 ※		リスニングの実施方式 ※		リスニングの実施方式		リスニングの実施方式 ※1	
連続方式	音止め方式	連続方式	音止め方式	連続方式	音止め方式	連続方式	音止め方式
ICプレーヤー、ヘッドホン	CDプレーヤー、ヘッドホン	ICプレーヤー、ヘッドホン	CDプレーヤー、ヘッドホン	CDプレーヤー、スピーカー	CDプレーヤー、スピーカー	ICプレーヤー、ヘッドホン	CDプレーヤー、ヘッドホン
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
312		328 (345)		330		344	

### 【A】受験上の配慮申請書【第3面】(抜粋)

㉗ その他の希望配慮事項等			
(1) 「3-2 その他の配慮事項」(→23~25ページ)に記載された配慮事項を希望する場合、希望する配慮事項と4桁のコードを記入してください。なお、「持参使用するもの」に関する配慮事項を希望する場合には、大きさや形状、用途等の詳細を第4面に記入してください。			
配慮事項	コード		
試験時間を1.5倍に延長	1	0	13

「【A】受験上の配慮申請書第3面」の「㉗ その他の希望配慮事項等」欄の(1)に左図のとおり記入してください。  
また、1.5倍の試験時間延長の必要性が分かる「具体的な理由」や「これまでの取組み」等を示した資料(任意の様式で校長又は専門家が作成したもの)を提出してください。(具体的な理由やこれまでの取組みが示してあれば、個別の教育支援計画・個別の指導計画の写しでも可能です。)

「マークシート解答 試験時間延長」を申請する場合は、「申請する配慮事項の第二希望について」(→44ページ)を確認し、第二希望について「【A】受験上の配慮申請書第3面」に記載してください。

## 【個室の設定(試験室に受験者1名)を申請する場合】

### 【A】受験上の配慮申請書【第2面】(抜粋)

試験場への乗用車での入構	試験室を試験室の出入口に近いところに指定	別室の設定	拡大文字問題冊子の配付 14ポイント	22ポイント(別室)	注意事項等の文書による伝達	別室の設定
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
340	341	342	347		348	349

個室の設定を希望する場合でも、㉘肢体不自由・病弱に関する配慮事項、その他の配慮事項の「別室の設定」又は、㉙発達障害に関する配慮事項の「別室の設定」の**いずれか一つの「□」を塗りつぶしてください。**

### 【A】受験上の配慮申請書【第3面】(抜粋)

㉗ その他の希望配慮事項等			
(1) 「3-2 その他の配慮事項」(→23~25ページ)に記載された配慮事項を希望する場合、希望する配慮事項と4桁のコードを記入してください。なお、「持参使用するもの」に関する配慮事項を希望する場合には、大きさや形状、用途等の詳細を第4面に記入してください。			
配慮事項	コード		
個室の設定	1	0	01

「【A】受験上の配慮申請書第3面」の「㉗ その他の希望配慮事項等」欄の(1)に左図のとおり記入してください。

## 【C】 状況報告書 記入方法及び記入例

### ○事前的改善措置(基礎的環境整備)について

高等学校等において、申請者へ個別に実施した合理的配慮に限らず、点字・手話等による教育の提供や施設のバリアフリー化、ICT機器の整備など、事前的改善措置(基礎的環境整備)として通常提供されている事項がある場合も、「配慮有☑」としてその内容を併せて記入してください。

## 【C】 状況報告書

申請者情報	氏名	駒場 未来	生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成	20年 4月 1日
	出願資格	<input checked="" type="checkbox"/> 高等学校等卒業見込者 <input type="checkbox"/> 卒業見込者以外の者			
<p>高等学校等での状況等について、次の項目に回答してください。(記入例は配慮案内46ページ)</p> <p>○卒業見込者の場合は、高等学校等で実施している配慮の内容等について学校担当者が記入してください。</p> <p>○卒業見込者以外の者の場合は、高等学校等に在学時の状況や、現在通っている学習塾・予備校等又は自宅での学習の際に実施している配慮の内容等を保護者等(学習塾等の講師、医師、カウンセラー等も可)が記入してください。</p> <p>○高等学校等で事前的改善措置(基礎的環境整備)として実施していたものがある場合も</p> <p>○詳細欄が足りない場合には、詳細欄に「別紙あり」と記入の上、A4サイズで作成した別紙を添付してください。</p>					
<p><b>①試験時間の延長(定期試験・模試等)に関する配慮</b> <input checked="" type="checkbox"/>有(詳細を下欄に記入) <input type="checkbox"/>無</p> <p>詳細(試験時間の延長の詳細(延長した時間や通常の何倍か)を記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の定期試験(50分)では数学・理科・情報の試験時間は20分、それ以外の科目は10分延長しています。</li> <li>・共通テストの模試では全科目で試験時間を1.3倍にして実施いただきました。</li> </ul>					
<p><b>②「読み」に関する配慮(①試験時間の延長以外)</b> <input checked="" type="checkbox"/>有(詳細を下欄に記入) <input type="checkbox"/>無</p> <p>詳細(読書補助具の使用、文字の拡大、人による読み上げ、機器の使用等、実施している場合を記入してください。)</p> <p>【学校等の授業や学習時】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書はタブレット端末を使用し、文字の拡大をして閲覧しています。</li> <li>・紙の資料を見る必要がある際には、拡大鏡を使用しています。</li> <li>・授業で使用するプリントにはルビを振っています。</li> </ul> <p>【定期試験や模試】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で作成する試験問題は、全てUDフォントを使用して作成することになっています。</li> <li>・定期試験では問題冊子をA4からA3に拡大したものを使用しています。</li> <li>・共通テストの模試では、文字を拡大した冊子を配付いただきました。</li> </ul>					
<p><b>③「書き」に関する配慮(①試験時間の延長以外)</b> <input checked="" type="checkbox"/>有(詳細を下欄に記入) <input type="checkbox"/>無</p> <p>詳細(書字補助具の使用、代筆、機器の使用等、実施している場合を記入してください。)</p> <p>【学校等の授業や学習時】</p> <p><b>別紙あり</b></p> <p>【定期試験や模試】</p> <p><b>別紙あり</b></p>					
<p><b>④リスニングに関する配慮</b> <input checked="" type="checkbox"/>有(詳細を下欄に記入) <input type="checkbox"/>無</p> <p>詳細(下記の該当するものに☑してください。)</p> <p>【学校のリスニングの授業】 <input type="checkbox"/>免除 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>実施(音声聴取方法: <input checked="" type="checkbox"/>放送設備又はCDプレーヤー <input type="checkbox"/>イヤホン <input type="checkbox"/>ヘッドホン <input type="checkbox"/>その他( ))</p> <p>【定期試験、模試等のリスニング】 <input checked="" type="checkbox"/>免除 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p><input type="checkbox"/>実施(音声聴取方法: <input type="checkbox"/>放送設備又はCDプレーヤー <input type="checkbox"/>イヤホン <input type="checkbox"/>ヘッドホン <input type="checkbox"/>その他( ))</p> <p>その他(音声のスク립ト提示、座席位置の調整等、実施している配慮があれば記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業では座席をスピーカーから一番近いところに移動していますが、聞き取りは困難です。</li> <li>定期試験等ではリスニングを免除して、筆記試験の点数で成績を付けています。</li> <li>模試でもリスニングは免除申請をしています。</li> </ul>					

教科・科目ごとに延長時間が異なる場合には、それぞれの詳細を明記してください。

電子教科書を活用している場合には、「配慮有☑」としてその詳細を記入してください。

事前的改善措置(基礎的環境整備)として実施している事項がある場合も「配慮有☑」としてその詳細を記入してください。

記入欄が不足する場合や、参考資料がある場合には「別紙あり」と記入の上、別紙を添付してください。別紙の様式は任意となりますが、A4サイズで作成してください。画像等があるものも添付可能です。

**⑤別室（少人数）や個室（1名のみ）の設定** 有（詳細を記入してください）

詳細（別室、個室のうち実施しているものに☑の上、学校等で実施している理由等）

【別室（少人数） ・ 個室（教室に1名）】

- ・ 普段は一般の教室で授業を受けていますが、定期試験等の緊張する場面ではパニック発作を起こすため、試験は個室で実施しています。

**⑥（①～⑤以外で）学校生活・学習環境等に関する配慮** 有（詳細を記入してください）

詳細（服薬やトイレに関する配慮、介助者の配置、車椅子の使用、指示・コミュニケーションによる伝達等）等、実施している配慮を記入してください。）

- ・ 学校では車椅子を使用しています。
- ・ 通学に際して保護者の車で敷地内までの送迎を認めています。
- ・ トイレの際に便座への移乗、衣服の調整に介助が必要なため、学校で委託している外部のヘルパーを配置し対応しています。

**⑦高等学校等における「個別の指導計画」の添付** 有 無

※提出が可能な場合には、有☑としてその写しを添付してください。

**⑧高等学校等における「個別の教育支援計画」の添付** 有 無

※提出が可能な場合には、有☑としてその写しを添付してください。

**⑨その他** ①～⑧の補足、学校や普段の生活で特筆すべきことがあれば記入してください。

- ・ 定期試験等の緊張する場面ではパニック発作を起こすことがあります。
- ・ 学校の定期試験は個室で実施していますが、6月に外部の模試を一般室で受験した際に発作が起きました。
- ・ 発作時には持参する薬を飲んで落ち着くのを待ち、保健室に歩いて移動して休みます。

**⑩高等学校等で配慮を実施している理由を記入してください。**

（※これまで高等学校等で実施した配慮が無い場合には記入は不要です。）

- ・ 高校入試の際には事前に相談があり配慮を実施しました。入学後も継続して就学上の配慮を実施しています。
- 年●月に○○と診断されて以降は、本人・保護者との面談を実施し、本人からの希望で○○を実施しています。また、本人の特性として○○という症状があり、周囲の影響を考慮し授業中は○○を実施しています。

その他の理由については、診断書に記載のとおりです。


**記載責任者の情報について、下欄に記入してください。**

○配慮申請の内容や状況報告書の詳細等について、記載責任者へ、大学入試センターから連絡する場合があります。


記載責任者名	目黒 花子	申請者との関係	担任
連絡先	TEL 03 - 3465 - 86●●	E-mail	Komaba●●●● @ ××××.com

**記入のとおり状況等を報告します。**

令和 年 月 日

記載責任者名 目黒 花子 

※高等学校・学習塾等の担当者が本状況報告書を作成した場合は、下記も記入してください。

高等学校等名 西多摩高等学校 校長名 青葉 繁 

別室（少人数）と個室（1名のみ）は明確に区別してください。  
授業等と定期試験等で対応が異なる場合には、それぞれの対応を記入してください。

介助者の配置等を実施している場合には、  
・ 介助の必要な状況  
・ 介助内容  
・ 介助者の詳細  
等を記入してください。

卒業見込者以外の者で、高等学校等の在学時に作成したものを提出することも可能です。

発作等の症状がある場合には、  
・ 発作の頻度、最後に発作が起こった時期  
・ どのような状況で発作が起こるか  
・ 発作時にどのように対応したか  
・ 薬の服用の有無  
等について記入してください。

「【B】診断書」に記載のある内容と同一の場合には、「診断書に記載のとおりです」と記入してください。

高等学校・学習塾等以外の保護者等が「【C】状況報告書」を作成した場合には、下段の記入・押印は不要です。

## Q & A <申請書類について>

**Q1** ○○という症状がある場合は、「【B】診断書」について【B1】～【B5】のどの区分のものを使用したらよいですか？

**A1** どの区分の診断書を使用するかについては、「3-1 主な配慮事項」の表中の「対象となる者の例」(→10 ページ)を参考に、記入する医師と相談してください。

なお、「【B3】診断書(肢体不自由関係)」を使用しない場合でも、上肢の機能障害により「チェック解答」又は「試験時間延長(1.3倍)」を希望する場合は、医師の指示に従い、「【B3】診断書(肢体不自由関係)」裏面の「●志願者自署欄」、「●マーク塗りつぶし欄」、「●チェック欄」の各欄を記入して提出してください。

**Q2** 「【B】診断書」や「【C】状況報告書」に必要な配慮事項が記載されていれば、「【A】受験上の配慮申請書」には希望する配慮事項を記入しなくてもよいですか？

**A2** 記入してください。

希望する配慮事項として審査の対象となるのは、「【A】受験上の配慮申請書」に記載のある事項です。「【A】受験上の配慮申請書」に記入がない場合は、申請事項として扱われないため審査の対象となりません。

**Q3** 審査の結果、希望する配慮事項が許可されなかった場合に備え、第二希望の配慮事項も申請できますか？

**A3** できます。

「申請する配慮事項の第二希望について」(→44 ページ)を確認し、「【A】受験上の配慮申請書第3面」の「㉗その他の希望配慮事項等」(2)欄に具体的に記入してください。

**Q4** 「【B】診断書」は主治医に書いてもらう必要がありますか？

**A4** 必ずしも主治医の診断書である必要はありません。

ただし、「【B】診断書」には、希望する全ての受験上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してもらうようにしてください。

**Q5** 「【C】状況報告書」は高等学校等の校長名で報告する様式になっていますが、卒業見込者以外の者(既卒者等)は、誰に書いてもらえばよいですか？

**A5** 卒業見込者以外の者の場合は、高等学校等に在学時の状況や、現在通っている学習塾・予備校等又は自宅での学習の際に実施している配慮の内容等を保護者等(学習塾等の講師、医師、カウンセラー等も可)が記入してください。

**Q6** 「受験上の配慮事項審査結果通知書」を受け取りましたが、申請書に記入し忘れていた事項がありました。追加で申請ができますか？

**A6** 「【A】受験上の配慮申請書」に記入がなかった事項について、追加で申請することはできません。

ただし、大学入学共通テストの出願後の不慮の事故等(交通事故、負傷、発病、症状の悪化等)のために受験上の配慮が必要になった場合は、追加の申請ができます。(→35 ページ)

また、申請したにもかかわらず、「受験上の配慮事項審査結果通知書」の配慮事項に漏れ等があった場合は、受領日を含め必ず1週間以内に大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に連絡してください。

※ 上記以外にも、受験上の配慮に関する Q&A は、大学入試センターの[ウェブサイト](#)(→裏表紙)に掲載しています。